

# 平成23年度決算の状況

阿 見 町

## 目 次

1	平成23年度全会計決算の状況	1
2-1	平成23年度一般会計決算の概要	2～4
2-2	平成23年度一般会計決算の状況	5
2-3	一般会計決算の歳入の状況	6
2-4	一般会計決算の歳出の状況	7
2-5	一般会計決算の歳出（性質別）の状況	8
2-6	一般会計決算の歳出（性質別内訳明細）の状況	9～12
3	平成23年度国民健康保険特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	13
4	平成23年度公共下水道事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	14
5	平成23年度土地区画整理事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	15
6	平成23年度農業集落排水事業特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	16
7	平成23年度介護保険特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	17
8	平成23年度後期高齢者医療特別会計決算の概要，歳入・歳出の状況	18
9	平成23年度水道事業会計決算の概要，収入・支出等の状況	19・20
10	町民の町税負担状況	21
11	町債（借入金）の現在高	21
12	基金の現在高	21

# 1. 平成23年度全会計決算の状況

## 【一般会計・特別会計】

(単位：千円)

	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出 差引額 C(A-B)	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実質収支額 E(C-D)
一般会計	15,367,126	13,917,306	1,449,820	438,620	1,011,200
特別会計	11,064,869	10,167,635	897,234	33,579	863,655
国民健康保険特別会計	5,564,506	4,969,655	594,851	0	594,851
公共下水道事業特別会計	1,652,819	1,583,893	68,926	23,809	45,117
土地区画整理事業特別会計	592,695	372,031	220,664	9,770	210,894
農業集落排水事業特別会計	402,925	392,078	10,847	0	10,847
介護保険特別会計	2,210,895	2,210,697	198	0	198
後期高齢者医療特別会計	641,029	639,281	1,748	0	1,748
合計	26,431,995	24,084,941	2,347,054	472,199	1,874,855

※実質収支額… 歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額（形式収支）から、翌年度への繰り越し財源（繰越明許費繰越等に伴い翌年度へ繰り越すべき財源）を差し引いたもの。

## 【公営企業会計】

(単位：千円)

水道事業会計		収入決算額 A	支出決算額 B	収入支出 差引額 (A-B)
	収益的	958,663	881,721	76,942
資本的	268,646	757,850	△ 489,204	

※消費税・地方消費税を含んだ金額。

## 2-1 平成23年度一般会計決算の概要

平成23年度一般会計の決算額は、歳入総額153億6千712万6千円、歳出総額139億1千730万6千円となり、前年度と比較し、歳入については、5千902万2千円（0.4%）の増、歳出については、2億1千744万1千円（1.5%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、14億4千982万円で、翌年度へ繰り越すべき財源として4億3千862万円を充てると、実質収支額は、10億1千120万円となり、前年度と比較し、5千175万8千円の増となりました。

はじめに歳入の増額の主なものについては、地方交付税が決算額12億949万7千円で、1千730万3千円（1.5%）の増、県支出金が決算額7億9千883万円で、7千683万3千円（10.6%）の増、繰越金が決算額11億7千335万8千円で、3億894万6千円（35.7%）の増、諸収入が決算額9億7千675万6千円で、5億5千62万8千円（129.2%）の増となりました。

減額の主なものについては、町税が決算額74億2千433万8千円で、1億1千666万円（1.5%）の減、国庫支出金が決算額14億3千362万6千円で、3億8千721万4千円（21.3%）の減、繰入金が決算額51万8千円で、1千369万5千円（96.4%）の減、町債が決算額10億2千360万円で、3億8千230万円（27.2%）の減となりました。

次に歳入の増減の主な内容については、まず町税では、町民税が震災等の影響により法人町民税1億461万7千円（10.7%）の減により、決算額32億1千967万円で、1億6千92万4千円（4.8%）の減となりました。また、町たばこ税が増税効果などにより、決算額3億4千821万8千円で、4千576万7千円（15.1%）の増となりました。

地方交付税では、普通交付税1億5千403万円（14.5%）の減、震災復興特別交付税1億5千481万4千円の皆増などにより増額となりました。

国庫支出金では、放射線量低減対策特別緊急事業費補助金1億4千400万9千円の皆増、社会資本整備総合交付金1億1千191万9千円（34.2%）の減、安全・安心な学校づくり交付金2億6千110万2千円の皆減などにより減額となりました。

県支出金では、市町村復興まちづくり支援事業費交付金5千200万円の皆増、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費補助金1千839万8千円の皆増などにより増額となりました。

繰入金では、老人保健特別会計繰入金1千376万1千円の皆減などにより減額となりました。

繰越金では、純繰越金の増等により3億894万6千円の増額となりました。

諸収入では、災害対策支援金6千497万4千円の皆増、和解金4億9千万円の皆増などにより増額となりました。

町債では、臨時財政対策債2億8千710万円（26.2%）の減、学校施設耐震化事業債6千900万円の皆減などにより減額となりました。

次に、歳出の目的別決算額について、まず、議会費では、議員報酬関係経費4千551万6千円（46.4%）の増などにより、議会費全体の決算額は、1億7千352万5千円で、4千457万2千円（34.6%）の増となりました。

総務費では、行政情報ネットワーク運営事業841万7千円（11.1%）の減、財産管理費6

千744万9千円（91.9%）の増、総合窓口整備事業3千867万4千円の皆減、賦課事務費2千5万8千円（44.1%）の減、国勢調査事業1千867万6千円の皆減などにより、総務費全体の決算額は、15億5千897万9千円で、7千316万9千円（4.5%）の減となりました。

民生費では、後期高齢者医療特別会計繰出金3千356万1千円（9.4%）の増、医療給付事業5千244万3千円（19.5%）の増、児童手当支給事業5千761万8千円の皆減、子ども手当支給事業1億3千452万1千円（17.8%）の増などにより、民生費全体の決算額は、40億1千529万9千円で、2億4千571万5千円（6.5%）の増となりました。

衛生費では、予防接種事業3千496万5千円（54.4%）の増、霞クリーンセンター運営費1千721万4千円（8.4%）の増、霞クリーンセンター維持管理費3千958万1千円（18.3%）の減、放射能対策事業1億4千251万5千円の皆増などにより、衛生費全体の決算額は、12億6千390万6千円で1億7千170万円（15.7%）の増となりました。

農林水産業費では、農業振興推進事業578万2千円（39.3%）の増、農業基盤整備事業1千320万1千円（306.0%）の増、農業集落排水事業特別会計繰出金1千80万7千円（17.6%）の増などにより、農林水産業費全体の決算額は、2億4千62万3千円で、3千824万9千円（18.9%）の増となりました。

商工費では、阿見東部工業団地・阿見吉原東地区企業誘致事業4千564万1千円（59.2%）の減、観光振興事業1千462万9千円（355.5%）の増などにより、商工費全体の決算額は、1億4千946万4千円で、3千178万5千円（17.5%）の減となりました。

土木費では、都市計画道路荒川沖・寺子線整備事業2億4千187万円（82.7%）の減、都市計画道路中郷・寺子線等整備事業1億574万6千円（228.8%）の増、中郷土地区画整理事業1億6千円の皆減、阿見吉原土地区画整理事業5千304万8千円（51.8%）の減などにより、土木費全体の決算額は、19億4千223万4千円で、4億1千853万9千円（17.7%）の減となりました。

消防費では、庁舎維持管理費1千393万8千円（245.4%）の増、消防施設整備事業1千50万7千円の皆増、消防機械力整備事業3千437万4千円の皆増などにより、消防費全体の決算額は、6億5千470万9千円で、4千742万2千円（7.8%）の増となりました。

教育費では、小学校学校施設整備事業2億8千970万8千円（76.1%）の減、中学校施設整備事業1億7千642万2千円（81.1%）の減、本郷ふれあいセンター維持管理費7千879万9千円（71.5%）の減などにより、教育費全体の決算額は、14億1千868万1千円で、5億5千848万6千円（28.2%）の減となりました。

災害復旧費では、公共公用施設災害復旧事業の増などにより、災害復旧費全体の決算額は、1億2千52万8千円で、9千775万5千円（429.3%）の増となりました。

公債費では、元金償還費2億4千861万6千円（17.6%）の減、利子償還費1千192万5千円（6.8%）の減により、公債費全体の決算額は、13億2千539万円で、2億6千54万1千円（16.4%）の減となりました。

諸支出金では、財政調整基金費4億3千120万円（75.6%）の増、震災復興まちづくり基金積立金5千200万円の皆増などにより、諸支出金全体の決算額は、10億5千396万8千円で、4億7千966万6千円（83.5%）の増となりました。

次に、性質別決算額では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費が60億9千589万8千円で、1億80万1千円（1.6%）の減となり、歳出総額の43.8%（前年度43.8%）を占め、その内訳については、人件費が一般職給料の減などにより1千488万7千円（0.5%）の減、扶助費が子ども手当、医療費助成費の増などにより1億7千462万7千円（9.7%）の増、公債費が元金償還費の減などにより2億6千54万1千円（16.4%）の減となりました。

物件費については、庁舎維持管理費1千973万3千円の減、総合窓口整備事業2千372万9千円の減、賦課事務費2千9万5千円の減、都市排水路管理費1千843万1千円の減などにより5千543万9千円（2.2%）の減となりました。

普通建設事業費については、都市計画道路荒川沖・寺子線整備事業2億4千240万1千円の減、小学校学校施設整備事業2億7千236万円の減、中学校学校施設整備事業1億7千172万2千円の減などにより6億6千588万2千円（43.7%）の減となりました。

維持補修費については、霞クリーンセンター維持管理費3千694万円の減などにより6千664万4千円（21.0%）の減となりました。

補助費等については、阿見東部工業団地・阿見吉原東地区企業誘致事業4千564万2千円の減、中郷土地区画整理事業1億円の皆減などにより1億4千45万1千円（15.0%）の減となりました。

積立金については、財政調整基金積立金4億3千120万円の増、震災復興まちづくり基金積立金5千200万円の皆増などにより4億8千66万6千円（83.8%）の増となりました。

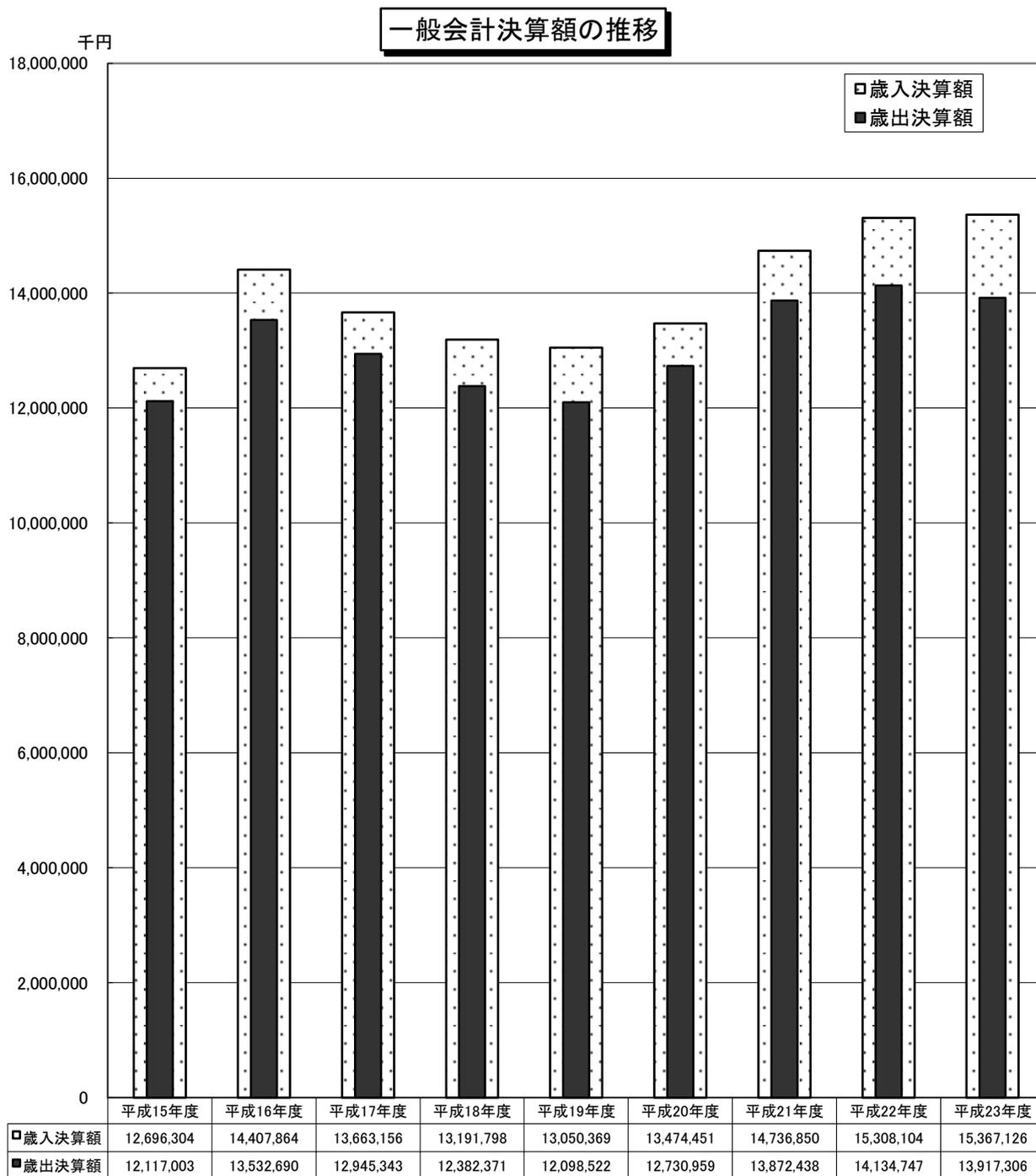
繰出金については、後期高齢者医療特別会計繰出金3千385万5千円の増、介護保険特別会計繰出金2千301万9千円の増などにより5千118万7千円（2.5%）の増となりました。

## 2-2 平成23年度一般会計決算の状況

一般会計の決算における歳入については、15,367,126,126千円で対前年度比0.4%の増、歳出については、13,917,306,306千円で対前年度比1.5%の減となりました。

(単位：千円、%)

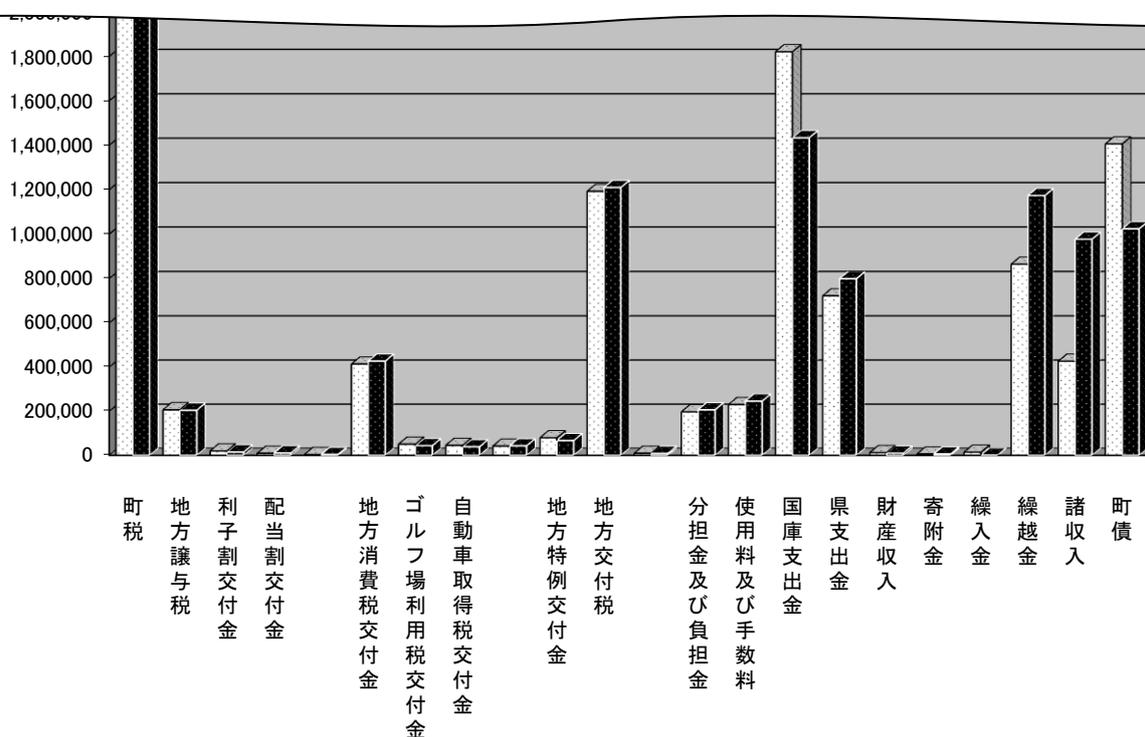
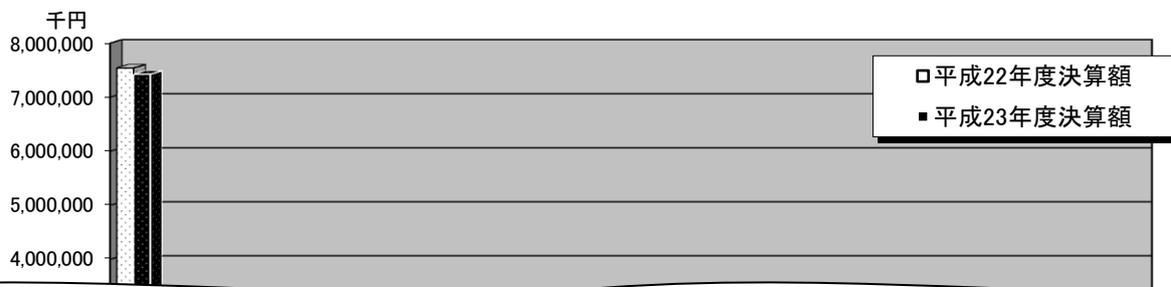
区 分	平成23年度	平成22年度	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入決算額	15,367,126	15,308,104	59,022	0.4
歳出決算額	13,917,306	14,134,747	△217,441	△1.5
歳入歳出差引額	1,449,820	1,173,357	276,463	23.6
翌年度へ繰り越すべき財源	438,620	213,915	224,705	105.0
実質収支額	1,011,200	959,442	51,758	5.4



## 2-3 一般会計決算の歳入の状況

(単位：千円，%)

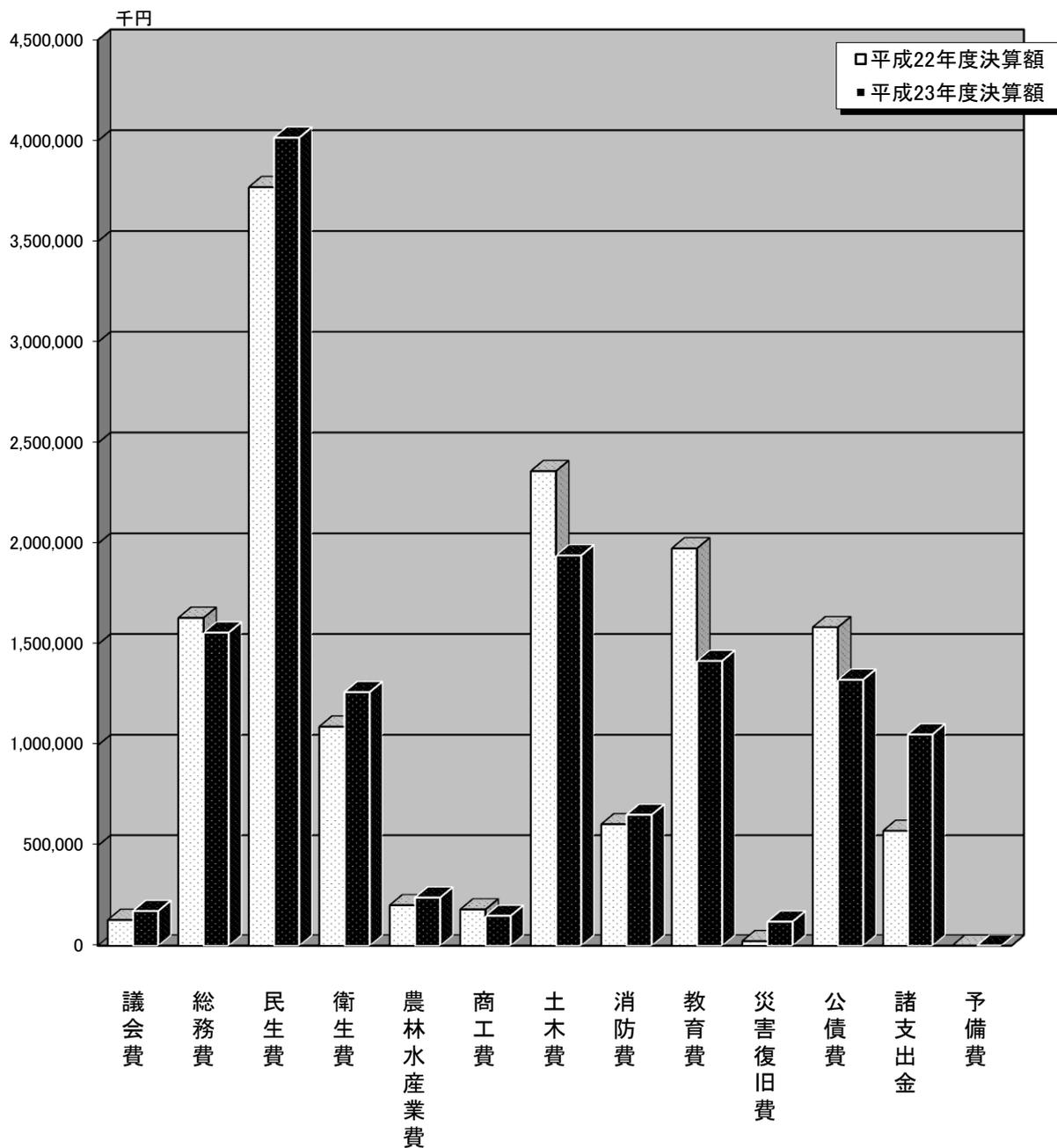
区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
町 税	7,209,983	7,424,338	48.3	7,540,998	△116,660	△1.5
地方譲与税	203,200	204,000	1.3	206,250	△2,250	△1.1
利子割交付金	15,100	14,912	0.1	19,632	△4,720	△24.0
配当割交付金	9,300	10,426	0.1	8,902	1,524	17.1
株式等譲渡所得割交付金	3,300	3,797	0.0	3,391	406	12.0
地方消費税交付金	413,200	426,759	2.8	413,661	13,098	3.2
ゴルフ場利用税交付金	50,500	43,534	0.3	50,521	△6,987	△13.8
自動車取得税交付金	32,600	38,365	0.2	45,039	△6,674	△14.8
国有提供施設等所在市町村助成交付金	41,766	42,734	0.3	41,766	968	2.3
地方特例交付金	66,638	66,638	0.4	79,287	△12,649	△16.0
地方交付税	1,019,744	1,209,497	7.9	1,192,194	17,303	1.5
交通安全対策特別交付金	8,127	8,324	0.1	8,948	△624	△7.0
分担金及び負担金	197,323	206,115	1.3	196,653	9,462	4.8
使用料及び手数料	260,755	245,343	1.6	229,740	15,603	6.8
国庫支出金	1,635,479	1,433,626	9.3	1,820,840	△387,214	△21.3
県支出金	943,531	798,830	5.2	721,997	76,833	10.6
財産収入	9,508	9,881	0.1	12,021	△2,140	△17.8
寄 附 金	4,449	5,775	0.0	5,611	164	2.9
繰 入 金	519	518	0.0	14,213	△13,695	△96.4
繰 越 金	1,173,357	1,173,358	7.6	864,412	308,946	35.7
諸 収 入	947,662	976,756	6.4	426,128	550,628	129.2
町 債	2,245,100	1,023,600	6.7	1,405,900	△382,300	△27.2
歳 入 合 計	16,491,141	15,367,126	100.0	15,308,104	59,022	0.4



## 2-4 一般会計決算の歳出の状況

(単位：千円, %)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
議会費	177,040	173,525	1.2	128,953	44,572	34.6
総務費	1,617,877	1,558,979	11.2	1,632,148	△73,169	△4.5
民生費	4,307,378	4,015,299	28.8	3,769,584	245,715	6.5
衛生費	1,322,162	1,263,906	9.1	1,092,206	171,700	15.7
農林水産業費	254,912	240,623	1.7	202,374	38,249	18.9
商工費	154,848	149,464	1.1	181,249	△31,785	△17.5
土木費	2,544,551	1,942,234	14.0	2,360,773	△418,539	△17.7
消防費	662,255	654,709	4.7	607,287	47,422	7.8
教育費	2,910,512	1,418,681	10.2	1,977,167	△558,486	△28.2
災害復旧費	155,429	120,528	0.9	22,773	97,755	429.3
公債費	1,325,391	1,325,390	9.5	1,585,931	△260,541	△16.4
諸支出金	1,054,618	1,053,968	7.6	574,302	479,666	83.5
予備費	4,168	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	16,491,141	13,917,306	100.0	14,134,747	△217,441	△1.5

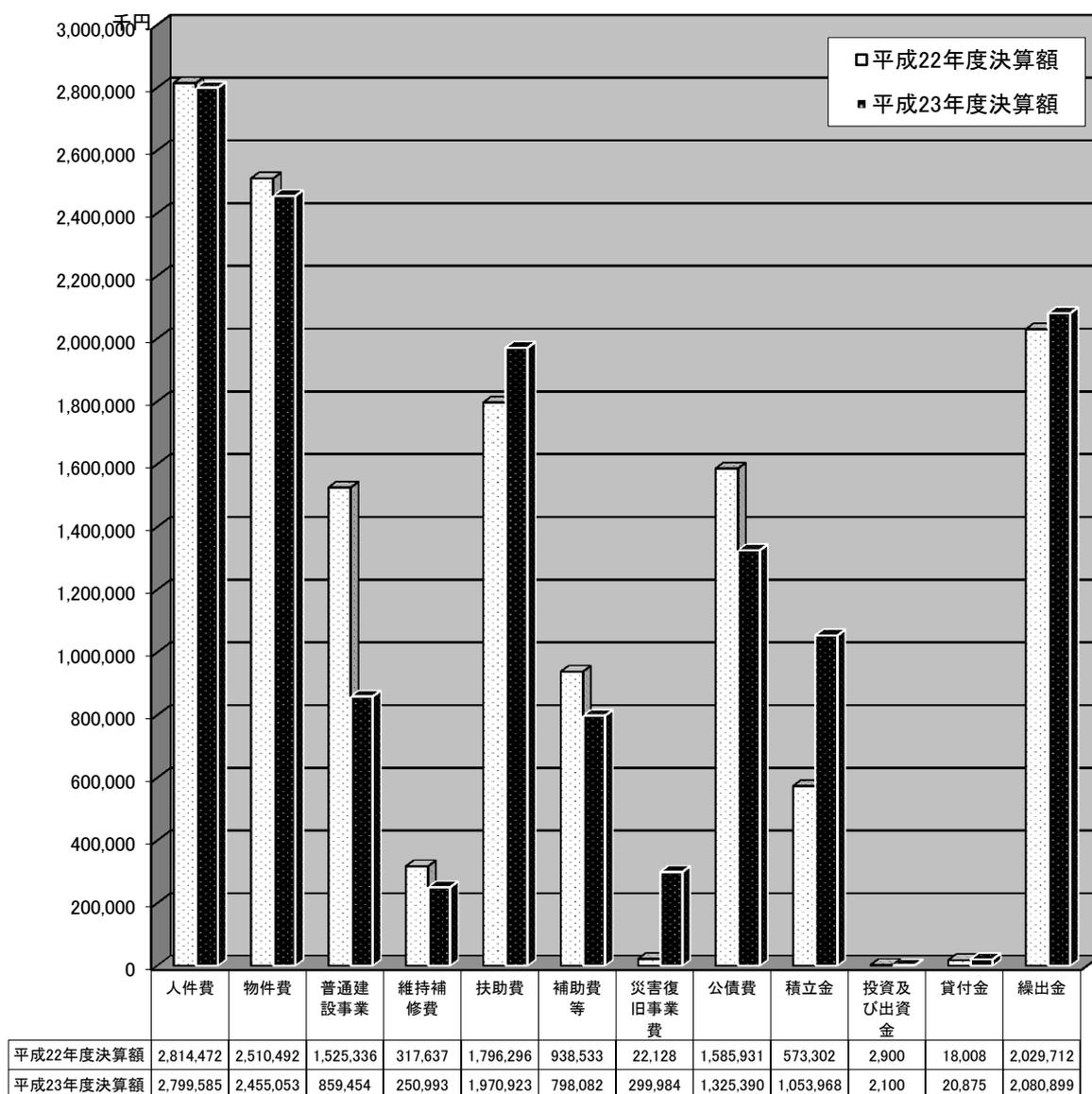


## 2-5 一般会計決算の歳出（性質別）の状況

総括

(単位：千円，%)

区分	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
人件費	2,799,585	20.1	2,814,472	△ 14,887	△ 0.5
物件費	2,455,053	17.6	2,510,492	△ 55,439	△ 2.2
普通建設事業費	859,454	6.2	1,525,336	△ 665,882	△ 43.7
その他	7,803,214	56.1	7,284,447	518,767	7.1
維持補修費	250,993	1.8	317,637	△ 66,644	△ 21.0
扶助費	1,970,923	14.2	1,796,296	174,627	9.7
補助費等	798,082	5.7	938,533	△ 140,451	△ 15.0
災害復旧事業費	299,984	2.2	22,128	277,856	1,255.7
公債費	1,325,390	9.5	1,585,931	△ 260,541	△ 16.4
積立金	1,053,968	7.6	573,302	480,666	83.8
投資及び出資金	2,100	0.0	2,900	△ 800	△ 27.6
貸付金	20,875	0.1	18,008	2,867	15.9
繰出金	2,080,899	15.0	2,029,712	51,187	2.5
合計	13,917,306	100.0	14,134,747	△ 217,441	△ 1.5

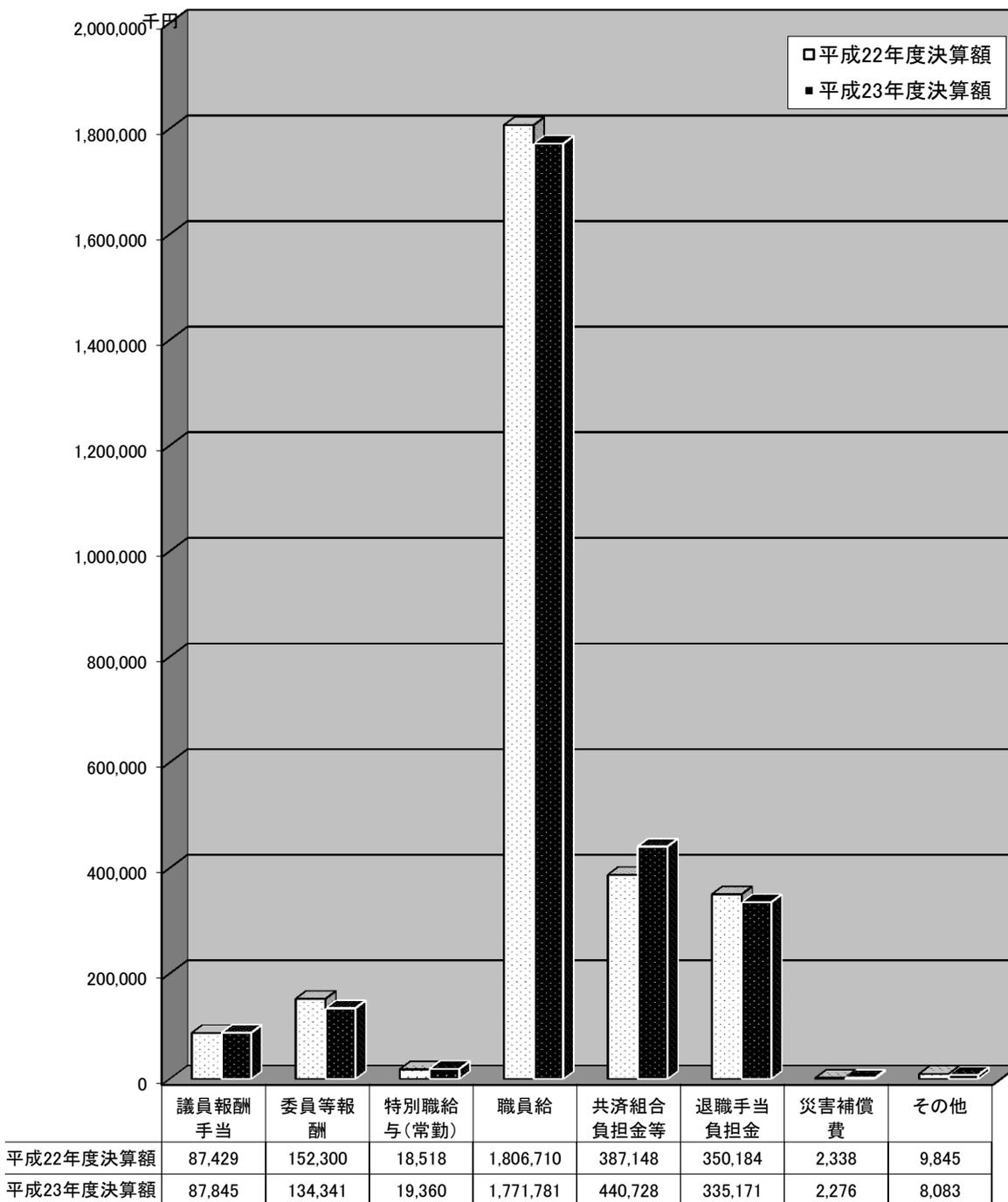


2-6 一般会計決算の歳出（性質別内訳明細）の状況

①人件費

（単位：千円，％）

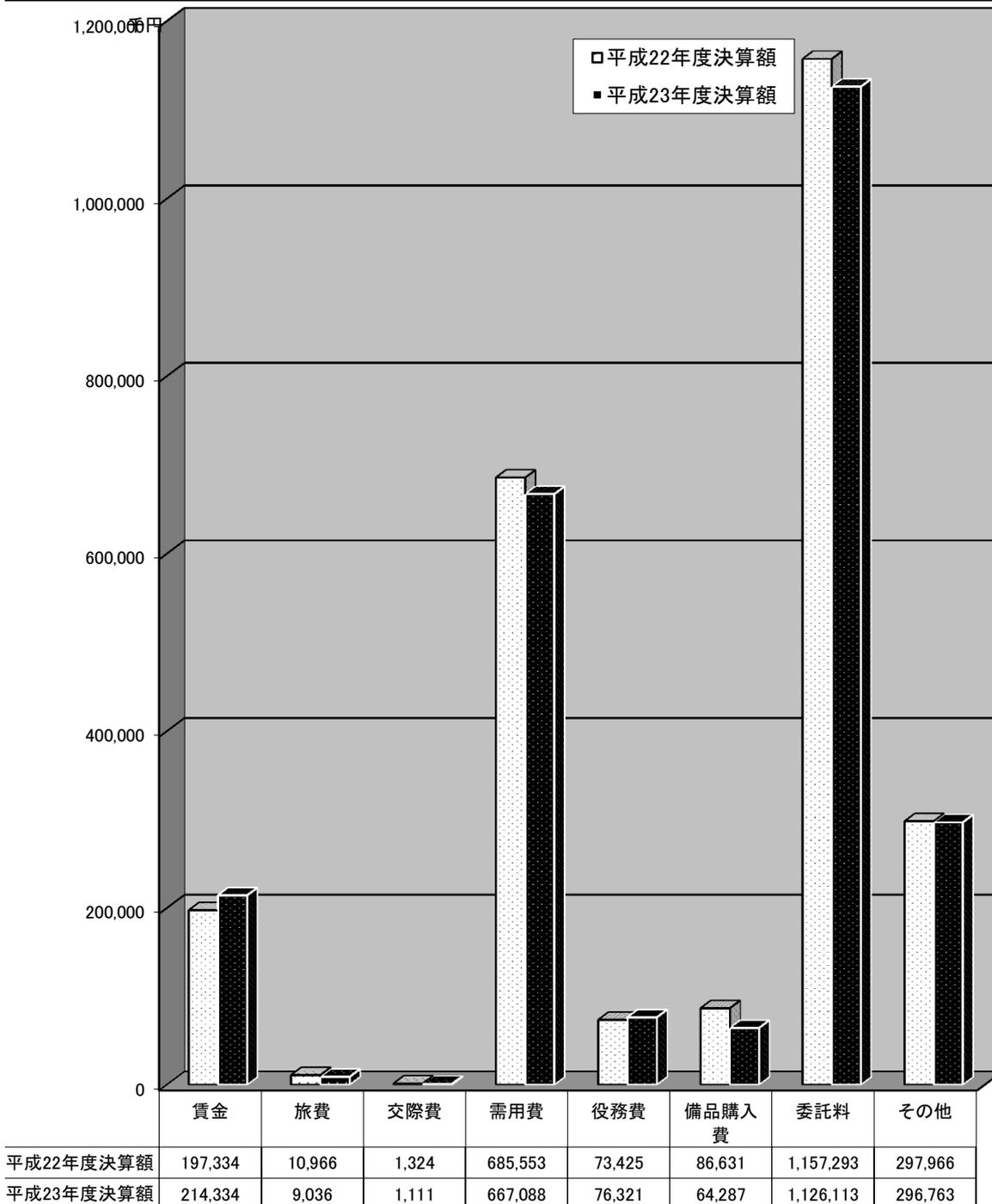
区 分	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
議員報酬手当	87,845	3.1	87,429	416	0.5
委員等報酬	134,341	4.8	152,300	△ 17,959	△ 11.8
特別職給与（常勤）	19,360	0.7	18,518	842	4.5
職員給	1,771,781	63.3	1,806,710	△ 34,929	△ 1.9
共済組合負担金等	440,728	15.7	387,148	53,580	13.8
退職手当負担金	335,171	12.0	350,184	△ 15,013	△ 4.3
災害補償費	2,276	0.1	2,338	△ 62	△ 2.7
その他	8,083	0.3	9,845	△ 1,762	△ 17.9
計	2,799,585	100.0	2,814,472	△ 14,887	△ 0.5



②物件費

(単位：千円，%)

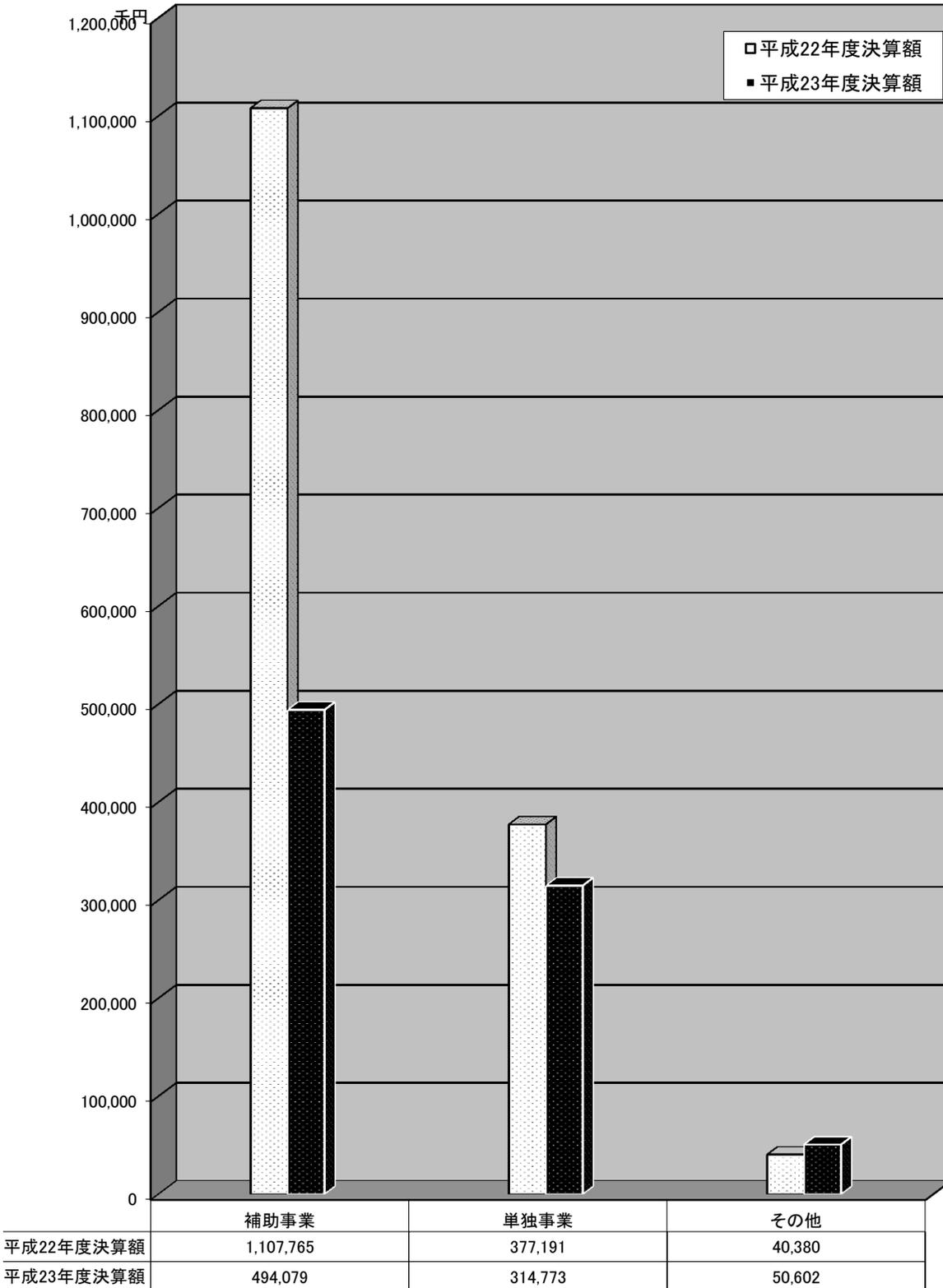
区 分	平成23年度 決 算 額	決算額 構成比	平成22年度 決 算 額	対前年度決算 額増減額	対前年度決算 額増減率
賃金	214,334	8.7	197,334	17,000	8.6
旅費	9,036	0.4	10,966	△ 1,930	△ 17.6
交際費	1,111	0.0	1,324	△ 213	△ 16.1
需用費	667,088	27.2	685,553	△ 18,465	△ 2.7
役務費	76,321	3.1	73,425	2,896	3.9
備品購入費	64,287	2.6	86,631	△ 22,344	△ 25.8
委託料	1,126,113	45.9	1,157,293	△ 31,180	△ 2.7
その他	296,763	12.1	297,966	△ 1,203	△ 0.4
計	2,455,053	100.0	2,510,492	△ 55,439	△ 2.2



③普通建設事業費

(単位：千円，%)

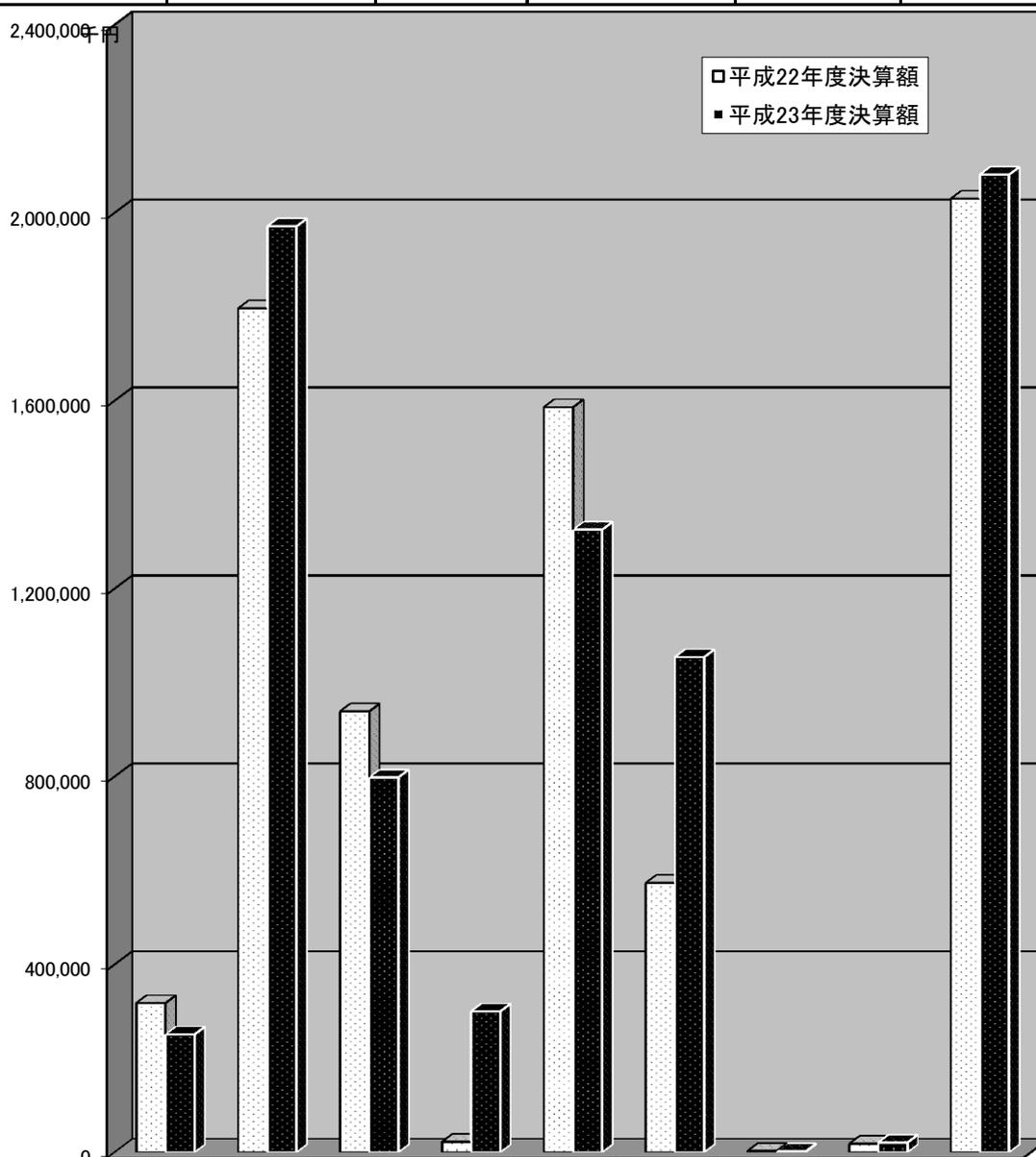
区 分	平成23年度 決 算 額	決算額 構成比	平成22年度 決 算 額	対前年度決算 額増減額	対前年度決算 額増減率
補助事業	494,079	57.5	1,107,765	△ 613,686	△ 55.4
単独事業	314,773	36.6	377,191	△ 62,418	△ 16.5
その他	50,602	5.9	40,380	10,222	25.3
計	859,454	100.0	1,525,336	△ 665,882	△ 43.7



④その他

(単位：千円，%)

区 分	平成23年度 決 算 額	決算額 構成比	平成22年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
維持補修費	250,993	3.2	317,637	△ 66,644	△ 21.0
扶助費	1,970,923	25.3	1,796,296	174,627	9.7
補助費等	798,082	10.2	938,533	△ 140,451	△ 15.0
災害復旧事業費	299,984	3.8	22,128	277,856	1,255.7
公債費	1,325,390	17.0	1,585,931	△ 260,541	△ 16.4
積立金	1,053,968	13.5	573,302	480,666	83.8
投資及び出資金	2,100	0.0	2,900	△ 800	△ 27.6
貸付金	20,875	0.3	18,008	2,867	15.9
繰出金	2,080,899	26.7	2,029,712	51,187	2.5
計	7,803,214	100.0	7,284,447	518,767	7.1



	維持補修費	扶助費	補助費等	災害復旧事業費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金
平成22年度決算額	317,637	1,796,296	938,533	22,128	1,585,931	573,302	2,900	18,008	2,029,712
平成23年度決算額	250,993	1,970,923	798,082	299,984	1,325,390	1,053,968	2,100	20,875	2,080,899

### 3 平成23年度国民健康保険特別会計決算の概要

平成23年度国民健康保険特別会計の決算額は、歳入総額55億6千450万6千円、歳出総額49億6千965万5千円となり、前年度と比較し、歳入については、4億1千519万1千円（8.1%）の増、歳出については、4億413万1千円（8.9%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、5億9千485万1千円となり、1千106万円（1.9%）の増となりました。

はじめに、歳入の主なものについては、国保税が決算額13億176万6千円で、前年度と比較し、93万9千円（0.1%）の減、国庫支出金が決算額12億419万1千円で、4千429万1千円（3.8%）の増、療養給付費等交付金が決算額3億4千424万5千円で、9千205万2千円（36.5%）の増、前期高齢者交付金が決算額9億5千864万5千円で、1億805万3千円（12.7%）の増、県支出金が決算額2億1千651万3千円で、28万4千円（0.1%）の減となりました。

次に歳出の主なものについては、保険給付費が決算額33億857万8千円で、2億2千464万2千円（7.3%）の増、後期高齢者支援金等が決算額6億4千413万8千円で、6千474万2千円（11.2%）の増、老人保健拠出金が決算額3万5千円で、225万2千円（98.5%）の減、共同

事業拠出金が決算額5億693万8千円で、773万9千円（1.6%）の増となりました。

#### 歳入・歳出の状況

##### 【歳入】

（単位：千円、%）

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
国民健康保険税	1,293,214	1,301,766	23.4	1,302,705	△ 939	△ 0.1
使用料及び手数料	1,300	1,239	0.0	1,309	△ 70	△ 5.3
国庫支出金	1,056,060	1,204,191	21.6	1,159,900	44,291	3.8
療養給付費等交付金	344,245	344,245	6.2	252,193	92,052	36.5
前期高齢者交付金	958,644	958,645	17.2	850,592	108,053	12.7
県支出金	200,682	216,513	3.9	216,797	△ 284	△ 0.1
共同事業交付金	514,566	515,270	9.3	463,407	51,863	11.2
財産収入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰入金	426,762	405,340	7.3	400,186	5,154	1.3
繰越金	583,791	583,791	10.5	474,396	109,395	23.1
諸収入	23,457	33,506	0.6	27,830	5,676	20.4
歳入合計	5,402,722	5,564,506	100.0	5,149,315	415,191	8.1

##### 【歳出】

（単位：千円、%）

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総務費	112,439	107,726	2.2	104,908	2,818	2.7
保険給付費	3,712,770	3,308,578	66.6	3,083,936	224,642	7.3
後期高齢者支援金等	644,143	644,138	13.0	579,396	64,742	11.2
前期高齢者納付金等	1,907	1,906	0.0	1,002	904	90.2
老人保健拠出金	37	35	0.0	2,287	△ 2,252	△ 98.5
介護納付金	277,004	276,103	5.5	247,064	29,039	11.8
共同事業拠出金	506,940	506,938	10.2	499,199	7,739	1.6
保健事業費	49,040	39,386	0.8	37,003	2,383	6.4
基金積立金	50,000	50,000	1.0	0	50,000	皆増
諸支出金	38,545	34,845	0.7	10,729	24,116	224.8
予備費	9,897	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	5,402,722	4,969,655	100.0	4,565,524	404,131	8.9

##### 【歳入歳出差引等】

（単位：千円、%）

区 分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	594,851	583,791	11,060	1.9
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	594,851	583,791	11,060	1.9

## 4 平成23年度公共下水道事業特別会計決算の概要

平成23年度公共下水道事業特別会計の決算額は、歳入総額16億5千281万9千円、歳出総額15億8千389万3千円となり、前年度と比較し、歳入については、1億7千271万8千円（9.5%）の減、歳出については、1億6千101万3千円（9.2%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、6千892万6千円で、翌年度へ繰り越すべき財源として2千380万9千円を充てると、実質収支額は、4千511万7千円となり、前年度と比較し、319万8千円の減となりました。

はじめに、歳入の主なものについては、分担金及び負担金が決算額607万4千円で、39万2千円（6.1%）の減、使用料及び手数料が決算額5億1千341万8千円で、114万9千円（0.2%）の増、国庫支出金が決算額9千430万1千円で、1億695万3千円（53.1%）の減、県支出金が決算額1億3千602万7千円で、9千234万1千円（40.4%）の減、繰入金が決算額7億6千5万6千円で、801万5千円（1.0%）の減、町債が決算額6千220万円で、440万円（6.6%）の減となりました。

次に、歳出の主なものについては、下水道費が管渠維持管理費で決算額1億3千264万9千円で9千20万2千円（212.5%）の増となりましたが、公共下水道整備事業で決算額2億7千878万円で2億4千422万5千円（46.7%）の減などにより、決算額8億5千444万9千円で、1億5千379万2千円（15.3%）の減となりました。また、公債費については、決算額7億2千944万4千円で、722万1千円（1.0%）の減となりました。

### 歳入・歳出の状況

#### 【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
分担金及び負担金	6,405	6,074	0.4	6,466	△ 392	△ 6.1
使用料及び手数料	502,225	513,418	31.1	512,269	1,149	0.2
国庫支出金	113,425	94,301	5.7	201,254	△ 106,953	△ 53.1
県支出金	175,648	136,027	8.2	228,368	△ 92,341	△ 40.4
財産収入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰入金	760,056	760,056	46.0	768,071	△ 8,015	△ 1.0
繰越金	80,631	80,631	4.9	42,383	38,248	90.2
諸収入	20	112	0.0	126	△ 14	△ 11.1
町債	116,700	62,200	3.7	66,600	△ 4,400	△ 6.6
歳入合計	1,755,111	1,652,819	100.0	1,825,537	△ 172,718	△ 9.5

#### 【歳出】

(単位：千円、%)

	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
下水道費	1,025,397	854,449	53.9	1,008,241	△ 153,792	△ 15.3
公債費	729,446	729,444	46.1	736,665	△ 7,221	△ 1.0
予備費	268	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	1,755,111	1,583,893	100.0	1,744,906	△ 161,013	△ 9.2

#### 【歳入歳出差引等】

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	68,926	80,631	△ 11,705	△ 14.5
翌年度へ繰り越すべき財源	23,809	32,316	△ 8,507	△ 26.3
実質収支額	45,117	48,315	△ 3,198	△ 6.6

## 5 平成23年度土地区画整理事業特別会計決算の概要

平成23年度土地区画整理事業特別会計の決算額は、歳入総額5億9千269万5千円、歳出総額3億7千203万1千円となり、前年度と比較し、歳入については、6千792万1千円（10.3%）の減、歳出については、439万円（1.2%）の減となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、2億2千66万4千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源977万円を減じ実質収支額は2億1千89万4千円で、前年度と比較し、5千159万8千円の減となりました。

歳入の主なものについては、財産収入が決算額1億7千43万円で、2億349万3千円（54.4%）の減と、前年度からの繰越金決算額2億8千419万5千円で、1億3千3万6千円（84.4%）の増となります。

歳出の主なものについては、事業費が岡崎土地区画整理事業で177万5千円の減、本郷第一土地区画整理事業で3千224万7千円の増により、決算額6千533万4千円で、3千47万2千円（87.4%）の増となりました。

また、公債費について3千486万2千円（10.2%）の減となりました。

### 歳入・歳出の状況

#### 【歳入】

（単位：千円、%）

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
国庫支出金	18,249	18,249	3.1	0	18,249	皆増
財産収入	32,254	170,430	28.8	373,923	△ 203,493	△ 54.4
繰入金	119,821	119,821	20.2	132,454	△ 12,633	△ 9.5
繰越金	229,137	284,195	47.9	154,159	130,036	84.4
諸収入	0	0	0.0	80	△ 80	皆減
歳入合計	399,461	592,695	100.0	660,616	△ 67,921	△ 10.3

#### 【歳出】

（単位：千円、%）

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
事業費	92,162	65,334	17.6	34,862	30,472	87.4
公債費	306,699	306,697	82.4	341,559	△ 34,862	△ 10.2
予備費	600	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	399,461	372,031	100.0	376,421	△ 4,390	△ 1.2

#### 【歳入歳出差引等】

（単位：千円、%）

区 分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	220,664	284,195	△ 63,531	△ 22.4
翌年度へ繰り越すべき財源	9,770	21,703	△ 11,933	△ 55.0
実質収支額	210,894	262,492	△ 51,598	△ 19.7

## 6 平成23年度農業集落排水事業特別会計決算の概要

平成23年度農業集落排水事業特別会計の決算額は、歳入総額4億292万5千円、歳出総額3億9千207万8千円となり、前年度と比較し、歳入については、7千157万3千円（21.6%）の増、歳出については、8千349万7千円（27.1%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額及び実質収支額は、1千84万7千円となり、前年度と比較し、672万4千円の増となりました。

歳入の主なものについては、分担金及び負担金が決算額103万9千円で、1千483万1千円（93.5%）の減、使用料が決算額1千379万3千円で、70万円（5.4%）の増、国庫支出金が決算額1億1千181万4千円で、1千977万8千円（21.5%）の増、県支出金が決算額3千636万7千円で、492万9千円（15.7%）の増、町債が決算額1億2千740万円で、4千170万円（48.7%）の増となりました。

歳出の主なものについては、事業費が決算額2億7千269万2千円で、6千745万9千円（32.9%）の増、管理費が決算額2千991万6千円で815万1千円（37.5%）の増、公債費が決算額5千344万3千円で、291万8千円（5.8%）の増となりました。

### 歳入・歳出の状況

#### 【歳入】

(単位：千円，%)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
分担金及び負担金	929	1,039	0.3	15,870	△ 14,831	△ 93.5
使用料及び手数料	12,486	13,793	3.4	13,093	700	5.4
国庫支出金	111,814	111,814	27.8	92,036	19,778	21.5
県支出金	36,627	36,367	9.0	31,438	4,929	15.7
繰入金	85,856	85,856	21.3	72,025	13,831	19.2
繰越金	22,770	22,771	5.6	15,013	7,758	51.7
諸収入	3,885	3,885	1.0	6,177	△ 2,292	△ 37.1
町債	127,400	127,400	31.6	85,700	41,700	48.7
歳入合計	401,767	402,925	100.0	331,352	71,573	21.6

#### 【歳出】

(単位：千円，%)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
事業費	276,880	272,692	69.6	205,233	67,459	32.9
管理費	35,307	29,916	7.6	21,765	8,151	37.5
公債費	53,447	53,443	13.6	50,525	2,918	5.8
積立金	36,027	36,027	9.2	31,058	4,969	16.0
予備費	106	0	0.0	0	0	0.0
歳出合計	401,767	392,078	100.0	308,581	83,497	27.1

#### 【歳入歳出差引等】

(単位：千円，%)

区 分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	10,847	22,771	△ 11,924	△ 52.4
翌年度へ繰り越すべき財源	0	18,648	△ 18,648	△ 100.0
実質収支額	10,847	4,123	6,724	163.1

## 7 平成23年度介護保険特別会計決算の概要

平成23年度介護保険特別会計の決算額は、歳入総額22億1千89万5千円、歳出総額22億1千69万7千円となり、前年度と比較し、歳入については、1億4千733万円（7.1%）の増、歳出については、1億6千689万3千円（8.2%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、19万8千円となり、実質収支額は同額で、前年度と比較し、1千956万3千円の減となりました。

はじめに、歳入の主なものについては、保険料が、65歳以上の第1号被保険者数の増加に伴い、決算額4億3千787万9千円で、1千383万7千円（3.3%）の増、国庫支出金が介護給付費負担金の増により、決算額4億2千169万7千円で358万4千円（0.9%）の増、支払基金交付金が決算額6億3千312万円で、4千862万3千円（8.3%）の増、県支出金が決算額3億571万9千円で、563万5千円（1.9%）の増、繰入金が決算額3億9千98万2千円で、7千61万6千円（2.0%）の増となりました。

次に、歳出の主なものについては、総務費が第5期介護保険事業計画策定に伴う委託料・人件費等の増により、決算額7千37万4千円で、361万9千円（5.4%）の増、保険給付費が居宅介護サービス給付費、施設サービス給付費等の伸びにより、決算額20億8千920万1千円で、1億5千380万4千円（7.9%）の増、諸支出金が負担金及び交付金の返還金の増により、決算額2千519万9千円で、1千366万3千円（118.4%）の増となりました。

### 歳入・歳出の状況

#### 【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
保 険 料	439,543	437,879	19.8	424,042	13,837	3.3
使用料及び手数料	100	94	0.1	107	△ 13	△ 12.1
国 庫 支 出 金	452,496	421,697	19.1	418,113	3,584	0.9
支払基金交付金	633,237	633,120	28.6	584,497	48,623	8.3
県 支 出 金	309,295	305,719	13.8	300,084	5,635	1.9
財 産 収 入	1	0	0.0	0	0	0.0
繰 入 金	380,249	390,982	17.6	320,366	70,616	22.0
繰 越 金	19,761	19,761	0.9	16,110	3,651	22.7
諸 収 入	1,671	1,643	0.1	246	1,397	567.9
歳 入 合 計	2,236,353	2,210,895	100.0	2,063,565	147,330	7.1

#### 【歳出】

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総 務 費	73,542	70,374	3.2	66,755	3,619	5.4
保 険 給 付 費	2,106,021	2,089,201	94.5	1,935,397	153,804	7.9
財政安定化基金拠出金	2	0	0.0	0	0	0.0
地域支援事業費	30,669	25,923	1.2	30,116	△ 4,193	△ 13.9
基金積立金	1	0	0.0	0	0	0.0
諸 支 出 金	25,203	25,199	1.1	11,536	13,663	118.4
予 備 費	915	0	0.0	0	0	0.0
歳 出 合 計	2,236,353	2,210,697	100.0	2,043,804	166,893	8.2

#### 【歳入歳出差引等】

(単位：千円、%)

区 分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	198	19,761	△ 19,563	△ 99.0
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	198	19,761	△ 19,563	△ 99.0

## 8 平成23年度後期高齢者医療特別会計決算の概要

平成23年度後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入総額6億4千102万9千円、歳出総額6億3千928万1千円となり、前年度と比較し、歳入については、3千835万4千円（6.4%）の増、歳出については、3千730万2千円（6.2%）の増となりました。

その結果、歳入歳出差引額は、174万8千円となり、105万2千円（151.1%）の増となりました。

歳入の主なものについては、保険料が2億5千57万9千円で、前年度と比較し、1千51万円（4.4%）の増、繰入金が3億8千944万8千円で、3千356万1千円（9.4%）の増となりました。

また、歳出の主なものについては、後期高齢者医療広域連合へ納付する納付金が5億9千357万5千円で、3千211万1千円（5.7%）の増となりました。

### 歳入・歳出の状況

#### 【歳入】

(単位：千円，%)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
保 険 料	257,946	250,579	39.1	240,069	10,510	4.4
使用料及び手数料	115	78	0.0	83	△ 5	△ 6.0
繰 入 金	391,392	389,448	60.8	355,887	33,561	9.4
繰 越 金	696	696	0.1	681	15	2.2
諸 収 入	362	228	0.0	5,955	△ 5,727	△ 96.2
国 庫 支 出 金	0	0	0.0	0	0	皆減
歳 入 合 計	650,511	641,029	100.0	602,675	38,354	6.4

#### 【歳出】

(単位：千円，%)

区 分	平成23年度 予算現額	平成23年度 決算額	決算額 構成比	平成22年度 決算額	対前年度 決算額 増減額	対前年度 決算額 増減率
総 務 費	46,120	45,546	7.1	40,449	5,097	12.6
納 付 金	602,609	593,575	92.9	561,464	32,111	5.7
諸 支 出 金	282	160	0.0	66	94	142.4
予 備 費	1,500	0	0.0	0	0	0.0
歳 出 合 計	650,511	639,281	100.0	601,979	37,302	6.2

#### 【歳入歳出差引等】

(単位：千円，%)

区 分	平成23年度決算額	平成22年度決算額	対前年度増減額	対前年度増減率
歳入歳出差引額	1,748	696	1,052	151.1
翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0	0.0
実質収支額	1,748	696	1,052	151.1

## 9 平成23年度水道事業会計決算の概要

平成23年度水道事業概況について報告いたします。

給水件数は、前年度14,303件から263件増の14,566件、給水人口は、38,529人から257人増の38,786人となりました。

年間総配水量は、4,342,230m<sup>3</sup>で前年度より111,441m<sup>3</sup>増加し、また普及率は、前年度より0.9ポイント増えて82.0%になりました。

収益的収支は、水道事業収益958,633千円に対し水道事業費用881,721千円となり、59,952千円の純利益となりました。事業収益中の主なものは、給水収益920,779千円で全体の96.1%を占めています。事業費用で主なものは、受水費347,487千円です。

次に資本的収支であります。資本的収入268,646千円に対し資本的支出は757,850千円となり、支出の主なるものは、設計委託料112,686千円、工事請負費540,502千円、企業債償還金83,812千円です。

### 収入・支出等の状況

【収益的収入及び支出】※収益的収入・支出…営業活動などの損益取引に基づくもの

(単位：千円、%)

	区 分	平成23年度 予 算 額	平成23年度 決 算 額	平成22年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
収 入	水道事業収益	962,071	958,633	978,079	△ 19,446	△ 2.0
支 出	水道事業費用	980,236	881,721	859,315	22,406	2.6

※ 消費税・地方消費税を含んだ金額です。

※ 収入支出差引額と純利益（損益計算書により算出）とは一致しません。

【資本的収入及び支出】※資本的収入・支出…施設整備に関する取引

(単位：千円、%)

	区 分	平成23年度 予 算 額	平成23年度 決 算 額	平成22年度 決 算 額	対前年度 決 算 額 増 減 額	対前年度 決 算 額 増 減 率
収 入	資本的収入	289,000	268,646	59,920	208,726	348.3
支 出	資本的支出	830,392	757,850	403,743	354,107	87.7

※ 消費税・地方消費税を含んだ金額です。

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 489,204千円は、過年度損益勘定留保資金 262,545千円、当年度分消費税資本的収支調整額 27,847千円、減債積立金 83,812千円、建設改良積立金 115,000千円で補てんした。

【業務量】

	平成23年度末	平成22年度末	増 減
給水件数	14,928件	14,566件	362件

	平成23年度末	平成22年度末	増 減
給水人口	38,786人	38,529人	257人

	平成23年度	平成22年度	増 減
年間総配水量	4,342,230m <sup>3</sup>	4,453,671m <sup>3</sup>	△ 111,441m <sup>3</sup>
一日平均配水量	11,864m <sup>3</sup>	12,202m <sup>3</sup>	△ 338m <sup>3</sup>

## 平成23年度阿見町水道事業損益計算書

(平成23年 4月 1日から平成24年 3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	876,994,454		
(2) 受託工事収益	3,279,168		
(3) その他営業収益	<u>870,185</u>	881,143,807	
2 営業費用			
(1) 受水費	330,940,110		
(2) 原水及び浄水費	20,082,301		
(3) 配水及び給水費	140,691,060		
(4) 受託工事費	116,000		
(5) 総係費	116,428,601		
(6) 減価償却費	212,413,275		
(7) 資産減耗費	<u>2,128,854</u>	<u>822,800,201</u>	
営業利益			58,343,606
3 営業外収益			
(1) 受取利息	603,287		
(2) 他会計負担金	30,115,628		
(3) 雑収益	<u>1,413,807</u>	32,132,722	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	14,279,668		
(2) 雑支出	<u>432,540</u>	<u>14,712,208</u>	<u>17,420,514</u>
経常利益			75,764,120
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>15,811,603</u>	<u>15,811,603</u>	<u>△15,811,603</u>
当年度純利益			59,952,517
前年度繰越利益剰余金			<u>54,982</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>60,007,499</u></u>

## 10 町民の町税負担状況

区 分	平成23年度歳入 決算額 (千円)	一人当たり(円)	一世帯当たり(円)
町民税	3,219,670	67,507	176,682
個人	2,345,888	49,186	128,732
法人	873,782	18,321	47,949
固定資産税	3,337,168	69,970	183,129
軽自動車税	79,382	1,664	4,356
町たばこ税	348,218	7,301	19,109
都市計画税	439,900	9,223	24,140
町 税 計	7,424,338	155,666	407,416

※平成24年4月1日 人 口 47,694人  
現在常住人口調査 世帯数 18,223世帯

## 11 町債（借入金）の現在高

(単位：千円)

区 分	平成22年度末 現在高	平成23年度中 借入額	平成23年度中 償還額	平成23年度末 現在高
一般会計	10,848,250	1,023,600	1,161,278	10,710,572
特別会計	10,829,145	189,600	822,703	10,196,042
公共下水道事業特別会計	8,223,162	62,200	505,850	7,779,512
土地区画整理事業特別会計	1,430,910	0	288,222	1,142,688
農業集落排水事業特別会計	1,175,073	127,400	28,631	1,273,842
公営企業会計（水道事業会計）	741,866	200,000	83,813	858,053

## 12 基金の現在高

(単位：千円)

区 分	平成22年度末 現在高	平成23年度中 取崩額	平成23年度中 積立額	平成23年度末 現在高
財政調整基金	1,662,400		1,001,300	2,663,700
公共公益施設整備基金	593,700		100	593,800
減債基金	373,100			373,100
ふるさと創生基金	4,673			4,673
借地取得基金	888,147			888,147
地域振興基金	203			203
地域福祉基金	295,000			295,000
公民館整備基金	47,600		100	47,700
下村千秋文学記念基金	3,183			3,183
町営住宅建替基金	204,400		100	204,500
農山漁村ふるさと事業基金	850			850
みどりの基金	24,000	518	18	23,500
予科練平和記念館整備管理基金	61,867		350	62,217
学校施設耐震化基金	100,000			100,000
収入印紙等購買基金	3,000			3,000
震災復興まちづくり基金	0		52,000	52,000
小 計	4,262,123	518	1,053,968	5,315,573
国民健康保険支払準備基金	130,000		50,000	180,000
公共下水道整備基金	100			100
農業集落排水事業債減債基金	54,208	13,758	36,027	76,477
介護給付費準備基金	57,075	48,600		8,475
介護従事者処遇改善臨時特例基金	6,098	6,098		0
合 計	4,509,604	68,974	1,139,995	5,580,625

(単位：千円)

		平成22年度末 現在高	平成23年度中 引渡又は取崩額	平成23年度中 取得又は積立額	平成23年度末 現在高
土地開発基金	現金	3,600			3,600
	土地	48,669.93㎡	15,964.64㎡	0.00㎡	32,705.29㎡